

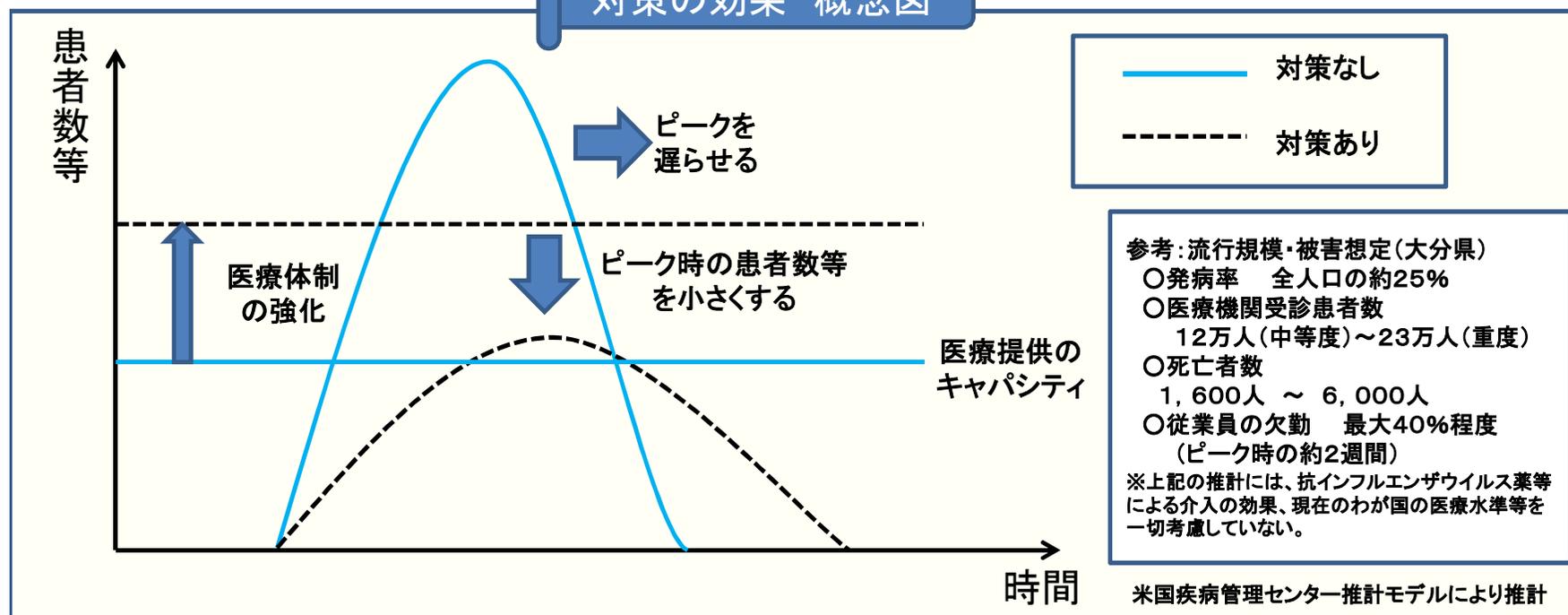
大分県新型インフルエンザ等対策行動計画概要

新型インフルエンザ等対策特別措置法第7条の規定に基づき、県行動計画を作成し、国、県、市町村、事業者等が連携・協力し発生段階に応じた総合的な対策を推進

対策の目的及び基本的な戦略

- 感染拡大を可能な限り抑制し、県民の生命及び健康を保護する。
- 県民生活・経済に及ぼす影響が最小となるようにする。
- ※社会状況に応じて臨機応変に対応する。
- ※医療機関等の現場が動きやすくなるよう配慮。

対策の効果 概念図



発生段階ごとの対策の概要

| 国 | 未発生期 | 海外発生期 | 国内発生早期 | | 国内感染期 | 小康期 | |
|---------------------------|--|---|---|---|--|---|----|
| 県 | | | 県内未発生期 | 県内発生早期 | 県内感染期 | 小康期 | |
| 対策の考え方 | <ul style="list-style-type: none"> 発生に備えての体制整備 発生に備えた情報収集と提供 | <ul style="list-style-type: none"> 国内発生をできる限り遅らせる 国内発生に備えての体制整備 | <ul style="list-style-type: none"> 県内発生に備えての体制整備 | <ul style="list-style-type: none"> 流行のピークを遅らせるための感染対策を実施 感染拡大に備えた体制整備 | <ul style="list-style-type: none"> 感染拡大防止から被害軽減に変更 必要な事業活動を継続 | <ul style="list-style-type: none"> 第二波に備えた第一波の評価 医療体制、社会経済活動の回復 | |
| 危機管理組織(実施体制) | 国、地方公共団体、指定(地方)公共機関等を挙げての対策強化 | | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 県行動計画の作成 市町村行動計画の作成 ※発生疑いの段階で、必要に応じて、健康危機管理対策調整会議、危機管理委員会幹事会を開催 | ・ 県対策本部の設置 | | | | 廃止 | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 国の基本的対処方針に基づき、県の対策を決定(海外発生期の対策) 対策の総合的な推進 情報交換、連絡調整 | <ul style="list-style-type: none"> 国の基本的対処方針の変更に基づき、県の対策を決定(県内未発生期の対策) 対策の総合的な推進 情報交換、連絡調整 | <ul style="list-style-type: none"> 国の基本的対処方針の変更に基づき、県の対策の決定(県内発生早期の対策) 対策の総合的な推進 情報交換、連絡調整 | <ul style="list-style-type: none"> 国の基本的対処方針の変更に基づき、県の対策の決定(県内感染期の対策) 対策の総合的な推進 情報交換、連絡調整 | <ul style="list-style-type: none"> 国の基本的対処方針の変更に伴い、県の対策も縮小 | |
| ・ 県地域対策本部の設置(6保健所) | | | | | | 廃止 | |
| ★国が必要に応じて緊急事態宣言 | | | | | | ・ 市町村対策本部設置 | 廃止 |
| サーベイランス・情報収集 | 発生段階に応じたサーベイランス(患者発生状況把握)の実施 | | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 国との連携による情報収集 | <ul style="list-style-type: none"> 患者の全数把握(検査の実施) 学校での集団発生の把握 | 同左 | <ul style="list-style-type: none"> 全数把握の強化(検査体制の強化) 学校での集団発生の把握の強化 | <ul style="list-style-type: none"> 全数報告の中止(集団発生の把握に変更) 入院患者、死亡者の発生動向を調査、重症化の状況を把握 同左 | <ul style="list-style-type: none"> 引き続き学校等における集団発生状況 | |

発生段階ごとの対策の概要

| 国 県 | 未発生期 | 海外発生期 | 国内発生早期 | | 国内感染期 | 小康期 |
|------------|---|--|--|---|--|---|
| | | | 県内未発生期 | 県内発生早期 | 県内感染期 | 小康期 |
| 情報提供・共有 | <ul style="list-style-type: none"> 一元的な情報発信、県民への分かりやすい情報提供 コールセンターの体制整備 継続的な情報提供（マスク着用、咳エチケット等） | <ul style="list-style-type: none"> コールセンターの設置（帰国者・接触者相談センター） 県ホームページ等での情報の提供 | <ul style="list-style-type: none"> コールセンターの充実、強化 県ホームページ等での情報の提供 | 同左 | 同左 | <ul style="list-style-type: none"> コールセンターの縮小、閉鎖 情報提供の見直し |
| 予防・まん延防止 | <ul style="list-style-type: none"> 法制化された予防接種体制等 個人における対策の普及（マスク着用、咳エチケット等） 予防接種の体制整備 | <ul style="list-style-type: none"> 水際対策の開始（検疫所との連携） 予防接種の準備、開始 | <ul style="list-style-type: none"> 住民等に対するマスク着用咳エチケット等の勧奨 予防接種の継続 | 同左 | 同左 | <ul style="list-style-type: none"> 第二波に備えた予防接種の継続 |
| 医療 | <ul style="list-style-type: none"> 発生段階に応じた医療提供体制 「帰国者接触者外来」の整備 地域医療体制の整備 抗インフルエンザ薬の備蓄 検査体制の整備 | <ul style="list-style-type: none"> 「帰国者接触者外来」の設置 県内発生に備えた医療体制整備 検査の実施 | <ul style="list-style-type: none"> 「帰国者接触者外来」における医療提供の継続 抗インフルエンザウイルス薬の適正な流通指導 同左 | <ul style="list-style-type: none"> 同左 状況に応じた一般医療機関における診療体制の準備 同左 同左 | <ul style="list-style-type: none"> 一般医療機関における診療の開始 備蓄している抗インフルエンザウイルス薬の使用の検討 | <ul style="list-style-type: none"> 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄、補充 |
| 社会・経済機能の維持 | <ul style="list-style-type: none"> 関係機関等との連携による社会経済機能の維持 指定地方公共機関等の指定及び業務計画等の策定 要援護者への生活支援の体制整備 | <ul style="list-style-type: none"> 指定地方公共機関等の事業継続に向けた準備要請 職場における感染対策の準備要請 | <ul style="list-style-type: none"> 消費者としての適切な行動の呼びかけ、事業者に買い占め、売惜しみが生じないように要請 要援護者への支援 | 同左 | 同左 | <ul style="list-style-type: none"> ★緊急物資の運送、生活関連物資等の価格の安定 |